

愛媛大学図書館学術講演会

オープンサイエンス と 大学図書館

— 京都大学の取り組み —

大学図書館は学術情報流通の促進に重要な役割を担い、オープンアクセスの推進のため、機関リポジトリによる研究成果の公開に取り組んできました。今後はオープンサイエンスの時代を迎え、研究成果の公開による利活用や、研究内容の検証という観点からも、機関による研究データの公開とそのための管理（RDM: Research Data Management）への対応が求められています。

大学におけるオープンサイエンスの展望と課題について、
大学図書館との関わりを中心に、京都大学での取り組みをご紹介します。

令和元年12月6日(金)

14:30～16:00

会場：愛媛大学図書館4階3閲覧室
(視聴覚室)

講師：山中節子氏

(京都大学附属図書館学術支援課長)

京都大学附属図書館、奈良教育大学附属図書館に勤務し、利用サービス業務、外国雑誌業務等を担当。2014年に和歌山大学学術情報課長。2017年より現職。国立大学図書館協会オープンアクセス委員会の委員として、国内における大学図書館でのオープンサイエンス支援普及に取り組んでいる。

入場
無料

●事前申込制

締切 11月22日(金)

お名前とご連絡先（電話番号またはメールアドレス）を下記までお知らせください。

お申込・お問合せ

愛媛大学図書館事務課 総務チーム
E-mail:libsoumu@stu.ehime-u.ac.jp
(089)927-8835

(土日祝休業)

※定員に達した場合は受付を終了させていただくことがあります
※会場には駐車場がありませんので公共交通機関でお越しください